



## レハール作曲『ルクセンブルク伯爵』を味わい尽くす(その3)

お話・演奏：田辺 秀樹（一橋大学名誉教授）

前回に引き続き、「ルクセンブルク伯爵」の最終幕（第3幕）をじっくり楽しみます。  
〈偽装結婚〉という「冗談」から「まこと」の愛が生まれてしまうといういきさつ、そのことがもたらす緊張と混乱、そしていささかご都合主義的な解決によるハッピーエンドが、この作品の面白さのキモかと思えます。「ルクセンブルク伯爵」最終回の今回は、復習がてら第2幕を前回とは別の映像（1976年の映画映像）で部分的に見たあと、わずか20分から25分くらいの第3幕を2種類の映像（メルビッシュ音楽祭公演と映画版映像）で楽しみ、残りの時間で、インターネットのYoutubeから探し出した選り抜きの映像などをご紹介しますつもりです。

そのあとはいつものように、お飲み物とピアノ演奏をお楽しみいただきます。

日 時 2019年 4月23日（火） 14:00～16:30

参加費 ¥3,500（ワイン、お茶、おつまみが付きます）

会 場 カーサ・モーツァルト  
東京都渋谷区神宮前1-10-23 3F

JR「原宿駅」徒歩5分  
東京メトロ「明治神宮前駅」出口5徒歩2分  
ラフォーレ原宿裏、東京中央教会前



申込み メール：info-cmma@casamoz.org

FAX：03-3497-1833

メールまたはFAXにお名前、ご連絡先、ご希望人数を明記ください。

### 田辺 秀樹（タナベ ヒデキ）

1948年東京生まれ。東京大学大学院ドイツ文学科修士課程修了。  
ボン大学に留学し、ドイツ、オーストリア各地でオペラ見物やコンサート通いに精を出す。専門はドイツ語・音楽文化論。研究対象はモーツァルト、ドイツ語圏の歌曲、歌劇、芸能など。音楽評論、放送番組解説でも活動、  
秘かに「酒席ピアニスト」としても活躍している。  
著書に「モーツァルト」（新潮文庫）、「モーツァルト16の扉」（小学館）。  
「リヒャルト・シュトラウスの実像」（共著・音楽之友社）ほか。

